

研修 評価

研修名	外来における在宅療養支援能力向上のための研修				
領 域	臨床実践能力 (協働する力)	会場	新潟県看護研修 センター	受講料	会員：3,080 円 非会員：9,240 円
対 象	習熟段階Ⅰ～Ⅳ 募集数(30人)応募数(28人)参加数(27人)会員数(25人)非会員数(2人)				
日 時	令和7年 11月8日(土曜日) 14:00 ～ 16:30				
ねらい(目標)	1. 外来看護を取り巻く現状や国の政策について理解することができる 2. 所属施設の医療機能や地域の実情等から、地域で切れ目ない在宅療養支援を行う上での、自施設が担うべき役割を理解することができる 3. 1.及び2.を踏まえて、演習によって在宅療養支援における自身の役割や課題に対する認識を深め、実践力の強化につなげることができる				
講 師	池田良美 新潟県看護協会 会長				
内容・方法	○講義内容 個別研修として、事前にeラーニングを受講する 新潟県における、医療・看護を取り巻く状況 ・講義、演習、実践報告				
結 果	○参加者数 28名 93% 【達成】・未達成】 ○アンケート結果(回収率85%) ・理解度 100% 【達成】・未達成】 ・自己課題の達成度 96% 【達成】・未達成】 ○受講者の意見 ・様々な意見が聞け、自施設の課題が明確になった ・グループワークの時間が短く、意見交換の時間が欲しかった ・ファシリテーターが上手く話し合いを進めてくれた				
評価・総括	○目標達成の評価：【研修会の目標は達成した】・未達成だった】 ・テーマ・目標・企画内容・時間配分など：妥当であった。 ・アンケート結果：研修内容の整合性も100%で、満足度91%と高かった。 ○総括：目標、内容に関してはアンケートより理解度も高く妥当であった。 ・情報交換の時間が欲しかったという意見が多く、グループワークの時間を長く取った方がよいと考える。 ・参加数は93%と高かったが、クリニックの看護師も参加できるよう、情報発信が必要。				
課 題	○特になし				
担当者	教育委員				